

卒業後も就職活動を継続中の新規学卒者の方 高校・大学等を卒業後3年以内の方
 を有期雇用で育成し、正規雇用する事業主の方を支援します!!

3年以内既卒者トライアル雇用奨励金

卒業後も就職活動を継続中の新規学卒者の方(高校・大学等を卒業後3年以内の方)を正規雇用へ向けて育成するために、まずは有期雇用【原則3ヵ月】で雇用し、その後、正規雇用に移行させた事業主の方に奨励金を支給します。

- ◎有期雇用期間【原則3ヵ月】:対象者1人につき月額10万円
- ◎有期雇用終了後の正規雇用での雇入れ:対象者1人につき50万円

支給対象事業主

既卒者トライアル求人ハローワークまたは新卒応援ハローワークに提出し、ハローワークまたは新卒応援ハローワークからの紹介により、原則3ヵ月間の有期雇用として雇入れ、その後正規雇用で雇い入れた事業主。

※「既卒者トライアル求人」とは、高校・大学等を卒業後3年以内で、現在も就職活動を継続中の方を対象に、その後の正規雇用を視野に入れた3ヵ月以内の有期雇用契約を行う求人です。

※「正規雇用する場合」とは、「雇用期間の定めのない雇用であって、1週間の所定労働時間が通常の労働者と同程度である労働契約を締結し、雇用保険の一般被保険者(ただし、1週間の所定労働時間が30時間未満の者を除く)として雇用する場合」を指します。

対象となる未内定新卒者の条件

◎平成20年3月以降の新規学卒者で就職先が未決定
 (平成22年度の新規学卒者については、卒業日以降に本制度を利用できます。)
 ※中学校・高校・高専・大学(大学院・短大を含む)・専修学校等の新規学卒者が対象です。

◎卒業後安定した職業に就いた経験がない
 (1年以上継続して同一の事業主に正規雇用された経験がない)

◎40歳未満 ◎ハローワークまたは新卒応援ハローワークに求職登録を行い、就職先が未決定で、正規雇用の実現のためには既卒者トライアル雇用を経ることが適当であると公共職業安定所長が認める者。

奨励金支給額

◎有期雇用期間【原則3ヵ月】:対象者1人につき月額10万円(最大30万円)

◎有期雇用終了後の正規雇用での雇入れ:対象者1人につき50万円
 (雇入れてから3ヵ月経過後に支給)

※有期雇用終了後、対象者が正規雇用へ移行しなかった場合でも、原則として有期雇用期間は奨励金の支給対象となります。

上記は、平成22年9月現在のものです。

詳しくは、最寄りの労働局またはハローワークへお問い合わせください。

Tomopal

トモバル

2010.12
 Vol.4

別府日出・久大友会

特集

今日から明日へ、つなぐチカラ。

特集:小売業(株)都ネクタイ	1
製造業(有)スプリングの佐竹	
けんしん同友会企業紹介	3
ウチのカリスマ	4
けんしんからのお知らせ	5
けんしん同友会合同交流会 開催報告	
お礼のごあいさつ	6
合同交流会の風景	7
草野 仁氏講演会内容	9
心がうるおう「ちょっと」いいコトいい話	10
けんしんからの「知っ得情報」	

長さ1mと幅8cmの中に詰め込んだ、男のおしゃれを届けたい。



別府日出同友会
別府市田の湯町
株式会社 都ネクタイ
代表取締役
間島一雄氏

DATA
〒別府市田の湯町10-18 都ビル
☎ 0977-22-0385
🕒 9:00~18:00
📅 第2・第4土、日、祝 📍 有り

創業以来、ネクタイの販売を続けて来た都ネクタイ。社内はさぞかし、ネクタイをピシッと締めた男性たちばかりだろうと想像していたものの、なんとフロアには若くてきれいなお嬢さんたちばかり。

「男は私と常務の2人だけだよ」と豪快に笑うのが、都ネクタイの間島一雄社長です。

創業は昭和31年。たった一人で始めたネクタイ業が、高度成長時代の波に乗り、昭和42年に法人化。以来、ネクタイ、ワイシャツ、ベルトの男子専科の卸・小売業としてますます発展してきました。

それにしても、ここに男性が一人もいないとは？「20年ほど前から通販を始めたんですよ。そうしたら50人いたセールスがいらなくなった。宅配で送るシステムなんです」と間島社長。

そのシステムとは、会社や団体、官公庁などに多種多彩なネクタイをまとめて宅配で送り、好きな物だけ選んでもらい、残った物はまた無料の宅配で返却してもらうというもの。「職場に居ながらショッピング」が楽しめるという。そ



ワンフロアの中に社長と従業員の女性たちが一緒に。職場は活気に満ちている。



2Fの発送部。ネクタイの種類と重の多さに圧倒される。

れが人気を呼び、現在、少なくとも2万軒の顧客を持つといいます。

この画期的な通販を20年前から行っているという間島社長の発想は、しなやかで柔らか。「良い品をより安く提供したい」という理念もぎっぴり。さらに、今最も力を入れているのが、国体記念ネクタイ。平成20年のめじろんネクタイから、23年の岐阜国体まで、すべてを請け負っているといいます。それが可能なのもコスト、量、納期がどこよりも対応できる実績があるから。最後にこの仕事の魅力をうかがってみると、「1mの長さで8cmの幅の中で男のおしゃれが表現できる。これは魅力ですね!!」

都ネクタイの会社が魅力的に見えるのは、何より間島社長の明るいパワーが満ちているからのようです。



国体記念ネクタイ

金属加工全般のスペシャリストを目指して…。



久大同友会
日田市石松町
有限会社 スプリングの佐竹
代表取締役
佐竹 享氏

DATA
〒日田市石松町1707-1番地
☎ 0973-27-6200
🕒 8:00~17:00
📅 土・日 📍 有り

昔、林業、木工が盛んだった日田は「家具の町」と言われていました。現在は「バネの町」と言われるほど、九州にあるバネメーカーの約半分を有するのが日田地域です。

中でもスプリングの佐竹は、昭和38年創業以来、スプリング専門メーカーとして幅広い分野で活躍してきました。

バネはソファマットからボールペンに至るまで様々に使用されています。その各種バネ製造を始め、金属のプレス、板金、溶接加工、エッチング加工などを行うのがスプリングの佐竹の仕事です。モットーは「試作品から量産品までものづくりに喜びを感じる技能集団であること」。これは、まさに2代目社長である佐竹 享(すすむ)氏の精神そのものです。

父の後を受け継ぎ、工場を作り、ニッチ産業として小さなものから取り組んできました。ものづくりが大好きで、バネに限らず可能な限りトライして行くモットーが、会社を進化させたと言っても過言ではありません。

「お客様のニーズにノーと言いたくないんです。取りあえず試してみる。それで試行錯誤しながら



10年前に移転し、ここに工場を建設

取り組むとできないことはない。そうやって、大手ではできない緻密なこともやって来たんです」と佐竹社長。

このチャレンジャー精神と、フレキシブルな考えと技術力。これがスプリングの佐竹の強さであり、原点です。

異業種との交流もあり、バネに限らず、間口をさらに広げて展開してきました。その実績が、九州を主に、そこから転勤した人の口コミで広がり、今では栃木から、浜松、名古屋など多くの所から注文を受けています。

今後は、「バネを含めた金属加工全般のスペシャリストを目指し、社会貢献も行っていきたい」と抱負を語る佐竹社長。日田の町から、ますます進化を続けていきそうです。



小ロットから大量製品まで取り扱う

試作品2号機。ソファタイプの車椅子は応接間に置いても違和感がない。



経験と発想を活かして、人と社会に貢献。

■小売業
ハンの大和



水槽で魚類を飼育し、その上で野菜や観葉植物を水耕栽培。

昭和47年の創業以来、印章印刷業を営んで来た垣迫直二さん。一人ひとりのお客様の幸運を願いながら、印鑑を作ってきたと言います。その際、仕事を通じて習得した知識で、多くの人の姓名判断や、人生経験で得た知恵と精神性で人生相談などを行いながら、地域の人に貢献をしてきました。その垣迫さんの新たな挑戦は社会貢献。さまざまなボランティア活動に従事して来たのち、社会にも地球にも優しい発想を行っています。

その一つが魚の排泄物を利用した水耕栽培。こんな豊かな発想をしながら「仕事」を続けています。



〒別府市石垣西3-9-38
☎0977-26-2807
営業 9:00~17:00
休 土・日・祝日 有



地域に密着した医療法人

■医療法人
黒木記念病院



地域の病院として、地域の人々の信頼も厚い。

昭和28年10月創設者である黒木建夫氏(春日会初代理事長)により、黒木整形外科医院として開設。その後、再編を行いながら、慢性期医療まで行うケアミックス型の医療機関に移行、21世紀対応の新病院として、現代の医療法人社団春日会黒木記念病院(226床)と改めました。

主な診療科は整形外科、外科、内科、消化器科、リハビリテーション科、リウマチ科、麻酔科(ペインクリニック)、放射線科、神経内科。地域の急性期医療から、慢性期、終末、在宅まで、トータルケアサービス機能を有しています。基本理念は地域に密着した医療法人。健康教室などの行事を通して地域との交流を行っています。



〒別府市照波園町14番28号
☎0977-67-1211
営業 8:30~17:00
休 無休 有



伝え、広めたい、ちりめん味の。

■製造業
日水加工株式会社



無添加、無漂白、酸化防止剤不使用の自慢の味

自社船で漁から製造・加工に至るまで全て一貫生産を行っている日水加工。ここのちりめんが良質なのは、隣接した工場です。早く製造することで、ちりめん本来の味と鮮度を保つことができます。網元ならではの漁師直送の味を広く、特に子どもたちにも味わってほしいと、じゃこ味噌、しらす丼、ちりめんめしの素と、加工品も多彩に開発。中でもアンテナショップ「ちりめん屋」で販売されている「ちりめんバーガー」は魚が苦手な子どもから健康を気づかう高齢者まで、幅広く支持されています。食育の時代こそ、ちりめんは貴重な食材。本物の日本の味を伝えていきたいですね。

〒速見郡日出町大字真那井 1871-17
☎0977-73-1333
営業 9:00~18:00
休 無休 有

漁師の匠 ちりめん屋
〒速見郡日出町佐尾1664
☎0977-73-1334
営業 8:00~17:00
休 日 有



豆田町の茶房から、商店街を活性化。

■飲食業
珈琲談義所 嶋屋



懐かしくて、新しい丸兵衛だんご

豆田町観光の先駆者として常に先を考え、行動を起こしてきた嶋屋店主の石丸邦夫さん。30年以上前から「日田の明日を考える会」を結成し、天領日田ならではの歴史を活かした町おこしを展開してきました。昭和57年に、江戸時代の面影を残す豆田町に佇む築150年の商家を活かし、茶房をオープン。そこから様々な活動を行い、天領祭り、お雑さ祭り、千年あかり…と、ふるさと日田にふさわしいイベントが次々と誕生。以来、豆田町は、今では県内外、多くの人々が訪れる町に成長。「商店街は地域の宝」と言う石丸さんが営む古い民家の情緒あふれる嶋屋も、多くの観光客で賑わっています。



〒日田市豆田町10-8
☎0973-24-0851
営業 10:00~17:00
休 月 有 8台



昔ながらの丁寧な手造りで、銘酒が誕生。

■製造業
亀の井酒造合資会社



大吟醸玄亀、純米亀の井、山廃仕込み本醸造。平成21年度、全国新酒鑑評会で金賞受賞。

江戸時代の享保年間に創業以来、280余年の歴史を誇る造り酒屋は、広々とした田園地帯にあります。この美しい環境の中、玖珠町内外で評判の清酒が誕生しています。美味しさの理由は原料と手法に。原料の酒米は地元玖珠地区の契約農家が栽培する、ワンランク上の米「五百万石」を製造量の30%使用。さらに製造では一部、江戸時代から続く山廃仕込みという昔ながらの仕込み方法を取り入れています。これは生きた乳酸菌が乳酸を作り出し、酵母を健全に増殖させるもの。大変な作業ですが、この手法から、旨みが強く、味の濃い清酒ができあがるのです。このように、丁寧な手造りで、どこにもない清酒を提供しています。



〒玖珠郡玖珠町大字小田777
☎0973-72-0206
営業 8:00~17:00
休 日 有



発想力のカリスマ



フードスタッフ 社長 溝辺利江さん

■会社データ
有限会社
フードスタッフ

事業内容
オリジナルソフトクリーム
原料及び機械の販売、オリジナルアイスクリーム・オリジナル菓子製造販売 他

住所：由布市湯布院町川北 1757番地の7
TEL:0977-28-2121

ソフトクリームはお好きですか？ 大分県の道の駅や、観光地で、一度は手にしたソフトクリームの中の一つ、実はこの女性が開発したものかもしれません。女性は溝辺利江さん。湯布院にある有限会社フードスタッフの社長です。オリジナルのソフトクリーム、菓子、食肉加工等の開発、製造、販売から、パッケージに至るまで、彼女の発想力が活かされます。

「24時間いつも何かしら考えているような気がします。遊びに行っても、あ、この食材はソフトにしたら合うのかな？とか、最近こゆう色が流行ってるのか、とか。そこから産み出すのが好きなんです」と笑う溝辺さん。経営の基本は、「とにかく自社の商品に惚れ込むこと。いいと思わなかったらお客さんに勧められませんか」

美肌ソフト、ヘルシーソフトに続く商品の開発が、現在もそそく行われているよう。市場で手にしたら、このカリスマ笑顔を思い出してください。

おおいた中小企業応援センターは あなたの「新事業展開」を応援します。

承認・認定を取得すれば、それぞれの施策に基づき、補助金、低利融資、税の優遇等の支援措置・優遇措置が用意されています。 ※承認・認定の取得が支援措置を保障するものではありません。

施策	概要
経営革新	<p>事業者が新事業活動を行うことにより、その経営の相当程度の向上を図ること。</p> <p>◎新事業活動とは</p> <p>1. 新商品の開発または生産 2. 新役務(サービス)の開発または提供</p> <p>3. 商品の新たな生産または販売方式の導入 4. 役務(サービス)の新たな提供の方式の導入 等</p> <p>◎経営の相当程度の向上とは、次の2つの指標が経営革新計画終了時(3~5年後)相当程度向上すること。</p> <p>1. 付加価値額または1人あたり付加価値額の伸び率9~15%以上</p> <p>2. 経常利益率の伸び率3~5%以上</p>
地域資源活用	<p>地域の「強み」である「産地の技術」「農林水産品」「観光資源」等の地域資源を活用して、新商品・新サービスの開発・市場化に取り組むこと。</p> <p>◎地域資源とは</p> <p>1. 地域の特産物として相当程度認識されている農林水産物や鉱工業品</p> <p>2. 地域の特産物である鉱工業品の生産に係る技術</p> <p>3. 文化財・自然の風景他、温泉その他の地域の観光資源として相当程度認識されているもの</p> <p>4. 県が指定し国が認定したもので、現在大分県では155の地域資源が認定されている</p>
農工商等連携	<p>中小企業者や農林漁業者が一次・二次・三次の産業の壁を越えて連携し、両者の有する強みを発揮した新商品の開発や販路開拓を行うこと。</p> <p>基本的要件は</p> <p>1. 有機的連携(中小企業者と農林漁業者が有機的に連携し、それぞれの経営資源を有効に活用すること)</p> <p>2. 新商品の開発等(事業により、新商品もしくは新役務の開発・生産または需要の開拓が実現すること)</p> <p>3. 経営の向上・改善(中小企業の経営の向上かつ農林漁業者経営の改善が実現すること)</p>
新連携	<p>その行う事業の分野を異にする事業者が、それぞれの経営資源を持ち寄り、従来のビジネスとは明らかな違いを持つ新しいビジネスで新市場を開拓していくこと。</p> <p>基本的要件は</p> <p>1. 異分野の2社以上の中小企業者が</p> <p>2. 有機的な連携を(有機的連携=コア企業・規約等が存在すること)</p> <p>3. 経営資源の有効な組合せを図ることによって(経営資源=設備・技術・ノウハウ等)</p> <p>4. 新事業活動に取り組み(新事業活動=経営革新の概要のとおり)</p> <p>5. 新事業分野開拓がなされる事業</p>

お申し込み
相談
支援

- ①お申し込み 最寄りの中小企業支援機関、もしくは、おおいた中小企業応援センターのメンバー(下記)まで、お気軽にご相談ください。
- ②相談 メンバー事務局に設置のコーディネーターが窓口相談・訪問相談に無料で応じ、事業計画策定から承認・認定申請手続き、承認後のフォローアップを支援します。
- ③専門家派遣 必要に応じ、経験豊かな専門家を選定・派遣します(原則3回まで無料)

おおいた中小企業応援センター (おおいた中小企業応援センターは、下記3団体の共同で運営しています。)

大分県商工会連合会
〒870-0026 大分市金池町3-1-64 5階
TEL.097-534-9507 (担当:経営支援室)
FAX.097-537-0613

大分県中小企業団体中央会
〒870-0026 大分市金池町3-1-64 4階
TEL.097-536-6331 (担当:施策推進課)
FAX.097-537-2644

大分県信用組合
〒870-0047 大分市中島西2-4-1
TEL.097-573-7297 (担当:企業支援部)
FAX.097-533-7151

けんしん同友会合同交流会 開催報告



けんしん同友会 合同交流会によせて

お礼のごあいさつ

大分県信用組合 理事長
吉野 一彦

けんしん同友会合同交流会にご参加くださいました皆様には、なにかとお忙しい時節にもかかわらず誠にありがとうございました。多くの皆様のご参加のもと、盛大に合同交流会を開催できましたこと心からお礼申し上げます。

また、同友会結成以来、今日まで順調に運営がなされてまいりましたのも、ひとえに地域の皆様方のご協力によるものと深く感謝いたしております。

これからも皆様との共存共栄の心を大切にしながら、ご期待に

添うべく取組む決意を新たにしているところでございます。皆様方には、今後も変わらぬご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



平日にもかかわらず、たくさんの方が出席してくださいました。

合同交流会の 風景

2010.11.17

秋も深まった11月17日。
気持ちよく晴れ渡った日に、初のけんしん同友会合同交流会が行われました。
お忙しい中、集ってくださった参加者は約900名。
会場となる別府国際コンベンションセンター・ピーコンプラザに、
皆さん、どなたも意気揚々とした表情で詰め掛けました。
午後2時より来賓の方々をお迎えしての式典が開会され、
その後、草野仁氏の講演、そして、懇親会と充実した
時間が流れます。
「集まればもつと強くなる、深くなる、熱くなる―」
テーマ通り、集うほどにエネルギーが増した
貴重なひととき。その熱気を紙上でお届けします。



13:00～エントランスホールには早朝からけんしんスタッフが集合。お出迎え、受付準備も万端に。式典1時間前にもかかわらず会員様がぞくぞくと到着。



式典が行われるフィルハーモニアホールは3階までほぼ満席状態。

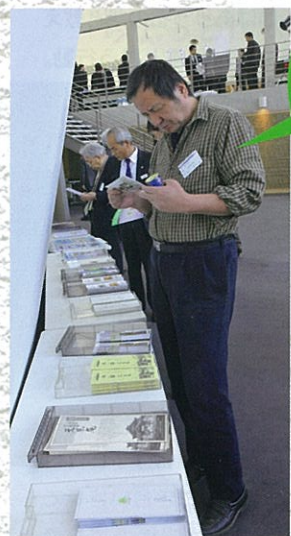


14:00～吉野一彦理事長の開会のあいさつで式典が始まりました。

来賓の
広瀬勝貞大分県知事

来賓の清家李大分県
商工会連合会会長

来賓の姫野清高大分県
商工会議所連合会会長



会員様企業の紹介パンフレットを展示。興味深そうに見入る会員様。

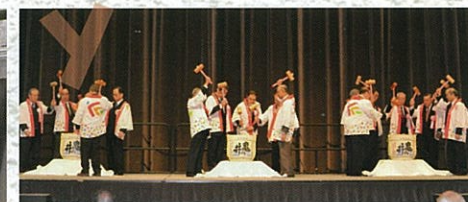


15:10～
記念講演講師は
草野仁氏。

おおいた中小企業応援センター経営
相談コーナーも設置。



わかりやすく、親しみやすい草野さんのお話で会場の
雰囲気は和やかに。



17:10～コンベンションホールにて懇親会開催。
オープニングは鏡開き、乾杯で…。楽しそうに
歓談する出席者の皆さん。



多彩なお料理とお酒の数々で皆さんもご機嫌の
様子。知った顔、懐かしい顔を見つけて交流を深めます。



アトラクションはソプラノ歌手
の外川香奈子さんの美しい
歌声が会場を魅了



最後は、万歳三唱
でフィナーレを飾
りました。





冬じたくを楽しむ

紅葉が終わり、霜がおり始めたら、もう本格的な冬の到来。

冬対策は、万全ですか？

ヒーター、こたつ、暖炉に、セーター、厚手のコート、帽子、手袋…

遠足に行く前の子どものように、なぜか「したく」は、少し心はずんできます。

でも、きつと、寒いの手という人も多いはず。

あんなに暑かった夏のことでも、もう遠い昔のよう。

だけど、冬にしかないものに出会える楽しさもあるはず。

キンと張り詰めた痛いほどの空気、クリアに冴えた夜空の星、寒さの中で食べる

ソフトクリームも、

熱い紅茶も、また、

夏とはちがった

味を楽しめそう。

寒さを遠ざける前に

冬には冬の楽しみを見つけてみたい。

そんなほのかな想いも、

冬じたくのひとつです。



文 麻生侑希 写真提供 披村啓二

草野仁氏講演会内容

いつもチャレンジ精神で



皆さん、こんにちは。本日はけんしん同友会合同交流会第一回の開催、誠にありがとうございます。この様な素晴らしい席にお呼び頂きまして光栄でございます。

報道人として体験した事の中から皆様のお役にたてる事があればと言う事でお話しさせていただきます。昭和42年に私はニュースの現場で活躍する取材記者になりたくてNHKの入社試験を受けましたが、なぜか記者ではなく、アナウンサーとして採用されました。あれから43年間、ふとわが身を振り返ると、あの長崎の平戸で育って標準語も満足に話す事も、人前で話す事が好きでもなかった人間が、こうして皆様に情報をお伝えしていくと言う仕事をやり続けていく事ができました。そこから何か言えるとしたら、私は2つあると申します。

一つは人間と言うのは、自分が選択した分野だけでなく、複合的な能力を持って生まれついているものだという事。私の場合もそうですが、いろんな第一線で仕事をされている方に聞いて行くと、最初っから今のお仕事を目標していたわけではなく、紆余曲折があって、今日の仕事を一生の生業としていると言う方が結構たくさんいらっしゃいます。ですから、皆様のお子様やお孫様が、たまたま運悪く挫折してしまっても、あきらめたり慌てたりする必要はない。他にセカンドチャンス、

サードチャンスが絶対に人間はありうるのだと教えてあげてください。もう一つは、話すと言う行動。せっかく人間に与えられた、話言葉を使う時、自分の気持ちのありようをもっとエネルギーをかけ、もっと愛情をかけることです。家庭でも子供がなるべく小さい時からフランクに、いろんな事をお父さん、お母さんとも話せる状況を作り出していく事が、家庭の中におけるコミュニケーション不足を補うことにつながると思います。(中略)

さて、私が担当しています土曜日の夜の「世界ふしぎ発見!」はスタートいたしまして、今、25年目に入りました。ここに登場してくる黒柳徹子さんは52歳の頃から77歳の現代までお付き合いさせていただいていますが、黒柳さんは皆様のご想像通り、ものすごいスーパーウーマンで衰えを知らない方です。黒柳さんを見ていますと、人間と言うのは60だ65歳だ定年になると、少しはゆっくりしようかなと構えてしまうと、そこにいろいろな要素が加わって衰えと言うものが見えて来るんじゃないか。人間と言うのは使わない脳細胞がいっぱいあると言うのですが、それを上手にそして頻繁に使ってゆく事が、衰えをとどめる事につながるんじゃないかなと、ずっと彼女の行動を横から見ていてそう言う風に感じて来る昨今であります。(中略)

何かやろうとして年齢が障害になると自らあきらめてしまうケースが私たちの身の周りには結構たくさんあるような気がしますが、それは違うと思います。何かをやろうと思ったら、その時こそ自分が自分にとって、その事の適齢期です。一番大事なのは途中で投げ出さないで、その事と親しく深く、時にしつこく交わっていく事だと思います。そうする事によって、また自分自身の新しい可能性の発見にもつながっていくのだと思います。

私も66歳になりましたけど、もうひと働き放送の世界で頑張りたいと思っております。そして皆様も是非お体を大切に本当に長い長い人生をしっかりと充実感を持って生き抜いて下さいますように心からお祈りをいたします。

草野 仁(くさのひと)プロフィール

●昭和19年2月24日：満州・新京に生まれる ●昭和37年3月：長崎県立長崎西高等学校卒業 ●昭和42年3月：東京大学文学部社会学科卒業 ●昭和42年4月：NHKへ入社。鹿児島放送局赴任(その後福岡、大阪局を経る) ●昭和52年8月：NHK東京アナウンス室へ[主にスポーツ・キャスターとして、モントリオール(昭和51年)及びレークプラシッド(昭和55年)オリンピックをはじめ、さまざまなスポーツの実況中継を担当。また、「ニュースセンター9時」「ニュースワイド」のキャスターも務めた。] ●昭和60年2月：NHK退社以後、フリーのTVキャスターとして活躍中

[レギュラー-TV番組] ●TBS「世界ふしぎ発見!」(毎週土曜日21:00 ~21:54) ●日本テレビ「DON!」(毎週金曜日11:55 ~13:55)